

(山村活性化支援交付金)
地域伝統の唐辛子・茶を未来へ持続する農業へのイノベーション

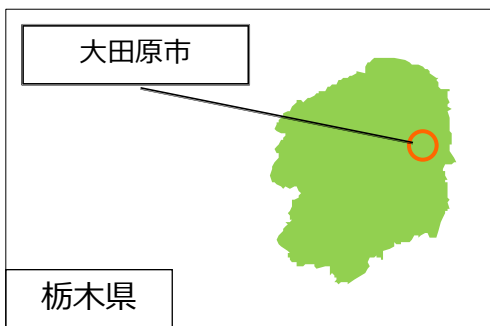
おおたわら すかがわ
【栃木県大田原市（旧須賀川村）】

取組のポイント

- ◆地域の伝統農産品である「お茶」、「唐辛子」の栽培、加工、販売の革新による、次世代に継承し得る農業への再構築
- ◆商品の販売だけでなく、生産プロセスのワークショップを通じて、里山の農業、地域の歴史、直面する地域課題を多くの人々に知ってもらうと共に地域課題の解決への参加による事業ビジョンの共有、ファンの獲得を推進

地区の概要

- ◆ 位置
栃木県大田原市（旧須賀川村）



- ◆ 活用した地域資源
トウガラシ、茶
- ◆ 事業実施主体
大田原市里山ユニバーサル&オーガニック農業推進協議会
- ◆ 主な取組団体等
農業生産法人、製茶事業者、食品加工事業者、就労継続支援施設、大田原市
- ◆ 事業実施期間
R1～R3

取組の特色

地域資源の調査や付加価値向上等の取組

- ◆耕作放棄地の活用や福祉との連携による大田原農業の活性化の可能性を調査
- ◆市場調査、先進地視察により、北限の茶、唐辛子の商品開発とブランド化を検討



【商品開発①】
(自然栽培三年晩茶POP)



【商品開発②】
(唐辛子加工品 2商品)

地域資源の消費拡大や販売促進等の取組

- ◆専門家の指導の下、ワークショップを通じ、自然栽培・三年晩茶の製造・試作
- ◆地元飲食店と連携したテストマーケティングの実施等を踏まえ、唐辛子加工品(2商品)と家食レシピを開発
- ◆地元飲食店や協議会ウェブサイトを通じ、情報発信・販売促進



【地元飲食店で三年晩茶のテストマーケティング】



【協議会ウェブサイト
(ECの展開)】

取組の成果

- ◆茶、唐辛子を活用した新商品の開発 0品(実施前) → 9品(自然栽培・三年晩茶、あまから「日光とうがらし醤油漬け」、うまから「国産ハラペーニョピクルス」、家食用唐辛子レシピ6種)
- ◆唐辛子及び加工品販売額 0千円(実施前) → 710千円(R3実績)
- ◆就労継続支援施設における障がい者の雇用数 0人(実施前) → 10人(一般社団法人 無邪気)